

「プロトンピンフラグメントF1 + 2」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記項目につきましては試薬製造不良による出荷中断のため、供給再開まで受託を一時中止する旨、既にご案内の通りです。今般、試薬メーカーより製造不良の原因解明・改良の目処が立たないことより、当該製品の取り扱いを中止するとの連絡がございました。これに伴い、弊社では同一メーカーが販売するモノクローナル抗体を用いた測定試薬に変更させていただくことに致しました。

なお、本検査の測定結果とトロンボテストの結果を併せた二次元評価を行う「抗凝固療法検査結果報告書」につきましては測定試薬の変更に伴い、ご提供を中止させていただきます。

ご迷惑をお掛けし誠に恐縮ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

検査内容変更項目

[9906]プロトンピンフラグメントF1 + 2

[注]測定試薬の変更に伴い、項目コードも変更となりますのでご注意ください。

変更期日

平成18年9月4日(月)より



検査内容の新旧対比表

変更箇所	新	旧
項目コード	9906	5156
検査方法	EIA法 [デイドベーリング]	EIA法 [デイドベーリング]
基準値	69 ~ 229 pmol / L	0.44 ~ 1.20 nmol / L
報告下限	20 pmol / L未満	0.04 nmol / L以下
報告上限		100 nmol / L以上
報告桁数	整数	小数第 2 位

新旧二法の相関

